

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 7日		~ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年 2月 7日		~ 2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月26 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが楽しいと思える、そして成長に繋げられる活動の実施をしている。	子どもたち個々の特性を活かした活動の実施や苦手な事への克服に向けた活動の取り組み。	他デイや療育センター等との連携の強化を行う。
2	子どもたちが快適に過ごせるように看護師が日々連携を行い、医療的ケアを行う。また、安全に食事や入浴が出来るようにしている。	子どもたち1人1人に寄り添い、連携を図り問題が生じればすぐに対応している。また、食事や入浴等一日の生活リズムを大切にしている。	子どもたちが『1日楽しかった』と思えるようにしている。
3	OZだよりやSNSを通じて子どもたちの日々の様子を発信している。	子どもたちの様子が分かりやすい。OZだよりを発行することで子どもたちの様子やお知らせをお伝えできる。	OZだよりの遅れがあるので、遅れないように改善点を話し合う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会等がなく、保護者の方の交流の場がない。	保護者の方から聞き取りを行い、必要とされる場合には考えていく。	親子活動等を実施し、そのあとに保護者の方が話せる場を設けられるよう考えて行く。
2	地域の方との交流がない。	感染の観点等から実施していなかった。情報収集にも欠けていた。	交流を図ることで『OZ』を知ってもらおう。
3			